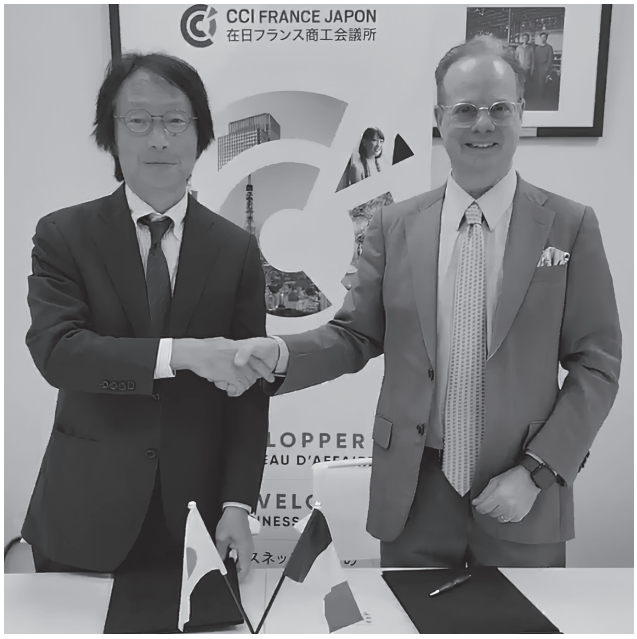
在日フランス商工会議所がJOI特別会員に入会

JOIは、在日フランス商工会議所（CCIFJ）と覚書を交わし、日本企業によるフランスへの直接投資促進を目的とした相互協力について合意しました。

CCIFJは、1918年に日本初の海外商工会議所として設立され、2026年には約700社の会員を擁する日本有数の国際ビジネスコミュニティとなりました。

会員同士の交流を活性化し、日仏間のビジネス発展を支えるプラットフォームとして、年間120件以上のイベントを開催するほか、ビジネスマッチング、人材採用支援、市場開拓支援、企業視察やパートナー紹介など幅広いサービスを提供しています。東京、大阪、名古屋、福岡などに拠点を置き、日仏経済交流の促進に貢献しています。



右：ジェローム・シュシャン CCIFJ 会頭
（ゴディバ ジャパン株式会社 代表取締役社長 ）
左：JOI理事長 林

テキサス州ダラス都市圏フリスコ市投資誘致セミナー開催

10月７日、テキサス日本事務所とJOIは「テキサス州ダラス都市圏フリスコ市投資誘致セミナー」を共催しました。

テキサス州ダラス・フォートワース地域北部に位置するフリスコ市は、多くの名だたる外国企業から米国での事業拠点として選ばれ、外国企業誘致においてテキサス州および全米をリードする存在となっています。本セミナーでは、フリスコ市が選ばれる理由について、また、本社・企業オフィスの立地先としての優位性に加え、テクノロジー・イノベーション、ゲーム・メディア、スポーツビジネスなどの主要産業分野における成長動向や投資機会について説明が行われました。



（写真右から３人目より）
セミナーに登壇したフリスコ市経済開発公社の代表 Mr. Jason Ford、
国際企業誘致部長 Mr. Jeff Shaw、企業誘致課長 Mr. Payton Capps

ブルガリアセミナー開催：
Bulgaria × Japan Business and Innovation Nexus



セミナーの登壇者・参加者

10月22日、駐日ブルガリア共和国大使館、一般社団法人KyoLink、JOIは、ハイブリッドセミナー「Bulgaria × Japan Business and Innovation Nexus」を共催しました。ブルガリアの投資、イノベーション、研究開発分野におけるビジネス機会、ユーロ圏加盟を背景とした安定した事業環境、コスト面での優位性、優れた人材など、同国市場の強みや最新動向が紹介されました。マリエタ・アラバジエヴァ駐日ブルガリア共和国大使は2025年に両国が署名した戦略的パートナーシップ声明の重要性を強調し、イノベーション・デジタル変革省のイバン・バシレフ大臣はビデオメッセージで、投資、研究・先端技術、スタートアップを重点分野として挙げ、「可能性は既に存在しています。我々の使命は、それを具体的な成果へと結びつけることです。」と述べました。

本セミナーを共催したKyoLink（https://kyolink.org/ja/）は、駐日ブルガリア共和国大使館とも連携し、日本・ブルガリア間を中心に、企業、研究機関、投資家、政府機関の交流促進に取り組んでいます。

JOIウェブサイトには、Message from Ambassadors（会員国駐日大使からの寄稿）バックナンバーを掲載しております。
ぜひご覧ください。
https://www.joi.or.jp/article/ambassadors/
お問い合わせは、JOI事業企画部まで
E-mail: bd@joi.or.jp

From JOI

JOIネットワーキングレセプション2026 in 大阪

10月30日、JOIは大阪において初めてとなる「JOIネットワーキングレセプション」を開催しました。

JOIでは、会員の皆さまの交流機会の拡大を目的として毎年東京でネットワーキングレセプションを開催しています。今回は、関西地区の会員の皆様にも参加いただきやすい機会をつくるために、大阪で開催しました。会員企業、弁護士事務所、大使館・投資促進機関等に所属する皆さまが参加し、活発な情報交換や交流が行われました。

JOIでは今後も、会員の皆さまの交流促進や情報共有の機会の提供に努めてまいります。



オーストラリア大使館、北アイルランド開発庁、ハンガリー大使館、マルタ大使館よりご提供いただいたご自慢の飲料について案内するJOI理事長の林